

組織名	安居地区農地保全会						
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持		
[農地維持]	30	ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上]	30	ha	6.2 km	6.6 km	6.7 km	2 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	86 名	活動開始年度	平成	29	年度	活動	5 年目
農業者以外の 構成団体	下安居地区自治会、安居東部地区自治会 下安居地区育成会、安居東部地区育成会						
地域の概略	本地域は、笠間市の南東部に位置し、地区の北部に流れる涸沼川の流域に沿って整備された肥沃な水田地帯が形成され稲作が盛んな地域となっている。						

◆上半期の活動報告◆

いつ: 令和3年4月



役員により、地域資源の基礎的な保全活動、多面的な機能の増進を図る活動の年度計画を策定しました。

いつ: 令和3年4月

用水路、機場の点検を実施しました。



いつ: 令和3年7月

用水路の柵板の修繕を実施しました。

いつ: 令和3年7月

水路の生態系調査を育成会と実施しました。魚などの生息を子供たちと確認しました。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

景観形成・生活環境保全



芝桜の植栽面積の拡張、雑草対策を実施し、景観をアピールしました。(年間を通しての維持管理)

◆今後の展望◆

コロナ渦の中、地域住民参加による活動が制約される状況で役員などが主体となって保全活動に努めたい。芝桜の景観が好評なので、面積の拡張を図り、保全活動をアピールしたい。

◆令和3年度下半期のスケジュール◆

11月	植栽
12月	草刈り
1月	芝焼き、水路の泥上げ
2月	水路整備、事業報告書作成
3月	役員会